

「健康経営銘柄2024」および「健康経営優良法人2024」に選定

キヤノンマーケティングジャパン株式会社（代表取締役社長：足立正親、以下キヤノンMJ）は、健康経営に特に優れた企業として、経済産業省と東京証券取引所が共同で主催する「健康経営銘柄2024」に選定されました。また、キヤノンMJをはじめとするキヤノンMJグループ10社が、経済産業省と日本健康会議が共同で主催する「健康経営優良法人2024」に認定されました。



「健康経営銘柄」は、経済産業省と東京証券取引所が共同で、特に優れた健康経営に取り組む上場企業を認定・公表（原則1業種1社）し、ESG投資や長期的な企業価値向上を重視する投資家に対し魅力的な企業として紹介することで、健康経営の取り組みのさらなる促進につなげることを目的とした制度です。

キヤノンMJは、5年ぶり3度目の「健康経営銘柄」選定となりました。社員一人ひとりのヘルスリテラシー向上と健康風土の醸成に向けた戦略的・継続的な取り組みが評価されました。

また、「健康経営優良法人」は、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優れた健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰するもので、キヤノンMJをはじめとするキヤノンMJグループ10社が選定されました。

■ キヤノンMJグループの健康経営

キヤノンMJグループでは、行動指針に掲げる「健康第一主義」に基づき従業員の健康の保持増進に取り組むことは、従業員とその家族の幸せはもちろんのこと、個々のパフォーマンスが最大限に発揮されることにつながり、それが企業の成長、持続性をもたらすと考えています。

2010年からは中期計画「健康管理3ヵ年計画」、2022年からは健康経営の戦略マップを策定し、健康課題である「がん」「生活習慣病」「メンタルヘルス」を中心に、戦略的な取り組みを行っています。

健康診断の結果に基づく事後措置やがん検診の受診促進を組織的に行い、高い受診率を維持しています。2020年からは、従業員に対し各自が健康行動目標を記載し携帯する「MYヘルシーアクションカード」を配布し、健康へのモチベーション維持や、職場やお客さまとのヘルスコミュニケーションの活性化につなげています。また、女性の健康支援施策や肩こり・腰痛などの慢性疼痛改善を目的としたオンラインサポートプログラムの導入など、従業員のパフォーマンス向上が期待できる取り組みにも力を入れています。これらの施策はキヤノンMJグループで一体的に取り組む、分析・評価しています。

キヤノンMJグループは、今後もマーケティングの力で未来を創る「未来マーケティング企業」として、健康経営を一層推進していきます。

*「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

〈キャノンMJグループ「健康経営銘柄」「健康経営優良法人」認定状況〉

健康経営銘柄 2024	キャノンマーケティングジャパン株式会社(3回目)
健康経営優良法人 2024 (大規模法人部門) (ホワイト 500)	キャノンマーケティングジャパン株式会社(8年連続) キャノンITソリューションズ株式会社(7年連続) キャノンシステムアンドサポート株式会社(3年連続) キャノンビズアテンダ株式会社(3年連続) クオリサイトテクノロジーズ株式会社(2年連続) キャノンビジネスサポート株式会社(2回目)
健康経営優良法人 2024 (大規模法人部門)	キャノンITSメディカル株式会社(5年連続) キャノンプロダクションプリンティングシステムズ株式会社(3年連続) キャノンカスタマーサポート株式会社(3年連続)
健康経営優良法人 2024 (中小規模法人部門)	エ-アンドエ-株式会社(3年連続)

● 報道関係者のお問い合わせ先 : キャノンマーケティングジャパン株式会社 広報部

03-6719-9093

● 「安全衛生と健康支援」ホームページ : <https://corporate.canon.jp/sustainability/social/workplace>